

第八號書式 (用紙寸法美濃板半折)

公債證書交付請求書

一 整理公債證書額面高何圓也

此券何圓券何枚

前書公債證書 郵便ヲ以テ御交附相成度 郵便切手何 此段請求致候也

通運會社印

錢相添ヘ

何月何日購入第何號  
通知書ノ分

年月日

府縣都市町村番地  
何々積立金  
擔當者 氏 名 印

(官廳積立金ノ分ハ官氏名印)  
(共有積立金ハ「擔當者」ヲ「總代人」トシ其  
其ニ名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

預金局長氏名殿

第九號書式

第何號

保管證書

此證書ハ賣買譲與又ハ  
借入買入スルヲ得ス

一 整理公債證書額面高何圓也

此券何圓券何枚 何第何番  
何第何番

前書公債證書保管候也

年月日

何某殿

預金局長氏名印

同書式裏面

表背公債證書正ニ領收候也

年月日

府縣都市町村番地  
何々積立金  
擔當者 氏 名 印

(官廳積立金ノ分ハ官氏名印)  
(共有積立金ノ分ハ「擔當者」ヲ「總代人」トシ其  
其ニ名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

幾部分ノ受戻ヲナス場合ニ於ケル式

表背公債證書ノ内

一 整理公債證書額面高何圓也

此券何圓券何枚 (當籤ニ付返戻スルトキハ何枚)

右請求ニ依リ返戻候也

預金局長氏名印

第十號書式 (用紙寸法美濃板半折)

預ケ金拂戻請求書

一金何圓也

前書金額何第何號通帳ニ於ケル預ケ金ノ内拂戻相成度此段請求致候也 (悉皆拂戻ストキハ文中「ノ内」ノ文字ヲ「悉皆」ト記載  
スヘシ)

何々積立金



年月日

預金局長氏名殿

〔社寺教會  
會社ノ印〕

第十一號書式

(用紙寸法美濃板半折)

拂戻金領收證書 (利子ヲ受取ルトキハ本書式ニ準シ「利子領收證書」トシテ別紙ニ認ムヘシ)

一金何圓也

前資金額何第何號通帳ニ於ケル預金ノ内正ニ領收候也

(悉皆拂戻ストキハ文中ノ内「ノ文字ヲ「悉皆」ト記載シ) 又利子領收證書ニハ「ノ内」ヲ「ノ利子」ト記載スヘシ)

年月日

預金局長氏名殿

〔社寺教會  
會社ノ印〕

第十二號書式

番號	第何號	渡
通帳番	何第何號	先

預金拂戻證書

一金何圓也

府縣都市町村番地  
何々積立金

擔當者

氏

名 印

(官廳積立金ハ官氏名印)  
(共有積立金ハ「擔當者」ノ文字ヲ「總代人」トシ) 其二名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

何々積立金

(利子領收證書ニハ「何々積立金」ノ下「三利子」ノ文字ヲ加フヘシ)

府縣都市町村番地  
何々積立金

擔當者

氏

名 印

(官廳積立金ハ官氏名印)  
(共有積立金ハ「擔當者」ノ文字ヲ「總代人」トシ) 其二名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

何々積立金  
擔當者

氏

名 印

(官廳積立金ハ官氏名印)  
(共有積立金ハ「擔當者」ノ文字ヲ「總代人」トシ) 其二名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

右金額此證書引替ニ可相渡候也

年月日

何地何金庫

預金局長氏名

印

前資金額正ニ請取候也

年月日

府縣都市町村番地  
何々積立金  
擔當者 氏 名 印  
(官廳積立金ハ官氏名印)  
(共有積立金ハ「擔當者」ノ文字ヲ「總代人」トシ) 其二名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

第十三號書式 (用紙寸法美濃板半折)

公債證書受戻請求書

一 整理公債證書額面高何圓也

此券何圓券何枚 (當該ニ付受戻ヲ請求スルトキハ「何枚」ノ下ニ其番號ヲ記載スヘシ)

前資金額證書受戻候ニ付別紙保管證書相添此段請求致候也

(各地ノ分ハ文中「受戻候ニ付」ノ下ニ「掛留郵便」ヲ以テ御交附相成度「郵便切手」ノ文字ヲ加フヘシ)

(幾部分ノ受戻ヲ請求スルトキハ文中「公債證書」ノ下ニ「當該ニ付」ノ文字ヲ加フヘシ) 都合ニ由リ

年月日

預金局長氏名殿

〔社寺教會  
會社ノ印〕

(官廳積立金ハ官氏名印)  
(共有積立金ハ「擔當者」ノ文字ヲ「總代人」トシ) 其二名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ)

府縣都市町村番地  
何々積立金

擔當者

氏 名 印



第十四號書式 (用紙寸法美濃板半折)

公債證書領收證書

一 整理公債證書額面高何圓也

此券何圓券何枚

前書公債證書第何號保管證書ノ内正ニ領收候也

年月日

〔社寺教會  
會社ノ印〕

預金局長氏名殿

〔官廳積立金ノ分ハ官氏名印〕  
〔共有積立金ノ分ハ擔當者ヲ總代人トシ〕  
〔其二名共式ノ如ク住所氏名等連署調印スヘシ〕

府縣都市町村番地  
何々積立金

擔當者 氏 名 印

第十五號書式

預金預ケ替申込書

大藏省預金局(又ハ)何地何金庫ヨリ請取タル何第何號預金通帳ニ於ケル何々積立金ノ總額今當所ニ於テ預ケ入及拂戻御取扱相成度候也

年月日

〔社寺教會  
會社ノ印〕

何地何金庫

(東京ハ預金局長氏名殿)

府縣都市町村番地  
何々積立金

擔當者 氏 名 印

〔官廳積立金ハ官氏名印〕  
〔共有積立金ハ擔當者ヲ總代人トシ〕  
〔其二名共住所氏名等式ノ如ク連署調印スヘシ〕

○大藏省令第三十四號

明治二十三年十一月勅令第二百七十一號印紙類賣下賣捌規則施行細則左ノ通り相定ム

明治二十三年十一月十四日

大藏大臣 伯耆松方正義

印紙類賣下賣捌規則施行細則

第一條 元賣捌人ハ本店ヲ府縣廳所在ノ地ニ置キ各間稅分署所轄内ニ支店又ハ代理店ヲ設クヘシ

賣捌人ハ各間稅分署所轄内ヲ一區トシ其區内ノ地勢商業等ノ實況ニ應シ府縣知事適宜共人員ヲ定ムヘシ

第二條 印紙類ハ額面ニ對シ左ノ割引ヲ以テ賣下ケ又ハ賣渡スモノトス

一間稅署ヨリ元賣捌人 登記印紙 百分ノ六

ニ賣下クルトキ 其他ノ印紙 百分ノ七

一元賣捌人ヨリ賣捌人 登記印紙 百分ノ四

ニ賣渡ストキ 其他ノ印紙 百分ノ五

第三條 規則第八條ノ割引歩合ハ額面ニ對シテ左ノ如シ

一元賣捌人ヨリ元賣捌人 登記印紙 百分ノ九

ニ請求スルトキ 其他ノ印紙 百分ノ十

一元賣捌人ヨリ間稅署 登記印紙 百分ノ八

ニ請求スルトキ 其他ノ印紙 百分ノ九

印紙類ノ交換又ハ買戻ヲ請求セントスルトキハ賣捌人ハ元賣捌人ニ元賣捌人ハ間稅署ニ申出ヘシ

第四條 規則第七條ノ公債證書ハ有利息ノモノニ限り其抵當價格ハ明治二十三年勅令第四號第三條ニ依ル



第五條 免許ヲ得タル元賣捌人ハ問稅署ヨリ賣捌人ハ問稅分署ヨリ各免許賣捌所ノ標札ヲ受ケ之ヲ戶外ニ掲出スヘシ

各賣捌人ノ改名轉居等ニ依リ異動ヲ生シタルトキハ其訂正ヲ請フヘシ

廢業シタルトキハ標札ヲ返納スヘシ

第六條 規則第九條ノ場合ニ於テハ總テ廢業ノ取扱ニ依ルヘシ

第七條 印紙類元賣捌人及ヒ賣捌人ハ印紙類受拂帳簿ヲ調製シ印紙受拂ノ都度其種類員數及ヒ年月日ヲ記載スヘシ但賣捌人ニ於テ烟草印紙賣藥印紙ヲ賣捌キタルトキハ買受人ノ住所氏名ヲモ記載シ置クヘシ

附則

第八條 印紙類賣下賣捌規則施行ノ前日ニ現在スル印紙類賣捌人ハ更ニ願出ツルヲ要セス將來該規則ニ從ヒ繼續賣捌ヲ爲スコトヲ得

○農商務省令第十九號

日本坑法第十款第五項ニヨリ試掘若ハ借區ノ取消ヲ請求スル者及第二十二款第二項ニ依リ土地使用上ニ關スル裁定ヲ請求スル者出願手續左ノ通相定ム

明治二十三年十一月十五日

農商務大臣陸奥宗光

第一條 日本坑法第十款第五項ニヨリ試掘人又ハ借區人ノ得タル試掘若ハ借區許可ノ取消ヲ請求セント欲スル者ハ詳ニ其ノ理由ヲ記載シタル請求書ニ關係書類ヲ添ヘ各正副二通ヲ農商務大臣宛ニテ地方長官ニ差出スヘシ

第二條 第二十二款第二項ニヨリ試掘人又ハ借區人坑業上他人ノ土地ヲ使用セントスルトキ其ノ

所有者又ハ關係人ト協議調ハサル場合ニ於テハ裁定請求書ニ其ノ土地ヲ必要トスル理由書建設スヘキ工事ノ設計書詳細ノ實測圖面其ノ他關係書類ヲ添ヘ各正副二通ヲ農商務大臣宛ニテ地方長官ニ差出スヘシ

第三條 地方長官ニ於テ第一條又ハ第二條ノ請求書ヲ受理シタルトキハ五日以内ニ副書ヲ對手人ニ送附スヘシ

第四條 坑業人土地所有者又ハ關係人第三條ニ依リ請求書ヲ受取リタルトキハ其到達ノ日ヨリ十五日以内ニ農商務大臣宛ニテ辨明書若クハ理由書ヲ作り其請求書ト共ニ地方長官ニ差出スヘシ若シ此期限ヲ過クルトキハ意見ヲ申立ルコトヲ得ス

第五條 地方長官ニ於テ第四條ノ辨明書若クハ理由書ヲ受理シタルトキハ十五日以内ニ雙方申立ノ事實圖面等ヲ調査シ書類ヲ添ヘ意見ヲ附シ農商務大臣ニ具申スヘシ

○遞信省令第二十二號

電話交換規則第三條第三項及第十三條左ノ通改正ス

明治二十三年十一月二十日

遞信大臣伯爵後藤象二郎

第三條

三 規定ノ時間ニ於テ和文電報送受ノ爲メ郵便電信局又ハ電信局ト直接ノ電話通信

第十三條 電話交換局アル市町外ニ電話器ヲ設置スルモノ及一人ニシテ同一ノ家屋又ハ地所内ニ於テ同一ノ回線中ニ二箇以上ノ電話器又ハ電話器ノ外ニ電鈴ヲ設置スルモノハ第十一條使用料ノ外左ノ料金ヲ増加スヘシ

一 市町外ノ地ニ電話器ヲ設置スルトキハ其市町ノ境界ヲ去ル三町迄毎ニ一箇年料金參圓



- 二 二箇以上ノ電話器ヲ設置スルトキハ一箇ヲ除キ其他一箇毎ニ一箇年料金八圓
- 三 別ニ電鈴ヲ設置スルトキハ一箇毎ニ一箇年料金八拾錢

○大藏省令第三十五號

船稅徵收手續左ノ通相定メ二十四年一月一日ヨリ施行ス

但明治十七年<sup>六</sup>當省第三十八號達ハ同日ヨリ廢止ス

明治二十三年十一月二十五日

大藏大臣伯爵松方正義

一 船籍證書ヲ受有スル船舶ハ其證書記載ノ登簿噸數又ハ積石數ヲ鑑札ニ記載シ其噸石數ニ據リ徵稅スヘシ其船籍證書ヲ受有セサルモノハ測度證書ニ據ルヘシ

一 測度ニ據リ在來徵稅ノ噸石數ニ増減ヲ生シタルトキハ其次期ヨリ更正ニ係ル稅金ヲ徵收スヘシ

(參照) 大藏省第三十八號達明治十七年六月六日

本年四月第十號布告ヲ以テ船舶積量測度規則制定相成候ニ就テハ明治四年十二月當省達船舶噸數改方法則及ヒ石數改方法則右施行ノ日ヨリ廢止候條船稅徵收ノ噸數及ヒ積石數定方左ノ通相心得ヘシ

西洋形船舶ハ船免狀ノ登簿噸數ニ照シ船鑑札面ヲ改正シ其噸數ニ據リ徵稅スヘシ

船免狀ヲ下付セサル西洋形船舶及ヒ日本形積石數五十石以上ノ船舶ハ測度更正濟ノ時ヨリ船鑑札面ヲ改正シ其登簿噸數及ヒ積石數ニ據リ徵稅スヘシ

前二項ニ山リ在來徵稅ノ噸數及ヒ積石數ニ増減ヲ生シタルトキハ其次期ヨリ更正ニ係ル稅金ヲ徵收スヘシ

○逓信省令第二十三號

郵便貯金條例施行細則左ノ通相定メ明治二十四年一月一日ヨリ實施ス

明治二十三年十一月二十六日

逓信大臣伯爵後藤象二郎

郵便貯金條例施行細則

第一款 貯金預入

第一條 郵便貯金ノ預入ヲ爲サントスル者ハ貯金ヲ取扱フ郵便電信局郵便局又ハ郵便貯金預所ニ到リ貯金預入申込書用紙ヲ申受ケ式ノ如ク記入シ記名調印ノ上之ヲ其局所ニ差出シ通帳ヲ受領スヘシ

第二條 貯金預ケ人通帳ヲ受領シタルトキハ其通帳ニ氏名住所居所身分職業ヲ記入シ且其印鑑ノ部ニ捺印ノ上預ケ金ヲ添ヘテ局所ノ主務者ニ差出シ預ケ金ノ記入ヲ受ケ之ヲ所持スヘシ

第三條 貯金預ケ人再度以後ノ預ケ金ヲ爲サントスルトキハ既ニ所持セル通帳ニ預ケ金ヲ添ヘテ貯金取扱局所ニ差出シ其記入ヲ受クヘシ

第四條 貯金取扱局所ノ主務者預ケ金及通帳ヲ受領シタルトキハ通帳ニ其金額及預年月日ヲ記載シ記名調印ノ上日附印ヲ押捺シテ預ケ金ノ領收ヲ證シ之ヲ預ケ人ニ交付スルモノトス

第五條 貯金預ケ人利子記入等ノ爲メ通帳ヲ郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ差出中預ケ金ヲナサントスルトキハ貯金取扱局所ニ通帳受取證書ヲ示シ自己ノ氏名ヲ陳述シ預ケ金ヲ差出シ其假領收證書ヲ領置スヘシ

前項ノ預ケ人通帳ノ返戻ヲ受ケタルトキハ之ニ假領收證書ヲ添ヘテ其預ケ金ヲ爲シタル局所ニ差出シ其預ケ金ノ轉記ヲ受クヘシ

貯金取扱局所ノ主務者前項ノ請求ヲ受ケタルトキハ假領收證書ヲ引揚ケ第四條ノ手續ニ準シ其預ケ金ヲ通帳ニ轉記シ之ヲ預ケ人ニ交付スルモノトス

第六條 貯金預ケ人預ケ金記入濟ノ通帳ヲ受領シタルトキハ其場ニ於テ通帳記入ノ金額其他ニ相違遺漏等ナキヤヲ點檢シ若シ之アルトキハ直ニ訂正ヲ求ムヘシ

第七條 貯金ノ預入アリタルトキハ郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ於テ其原簿ニ登記シ貯金登記濟通知書ヲ預ケ人ニ送達スルモノトス



貯金預ケ人預ケ金ヲ爲シタル日ヨリ三十日(島嶼又ハ交通不便ノ地ハ相當ノ時日ヲ加フ)以内ニ貯金登記簿通知書到達セサルトキハ其期日ノ翌日ヨリ又通知書到達セルモ其記載ノ金額年月日等相違アルトキハ到達ノ翌日ヨリ十日以内ニ其事故ヲ郵便爲替貯金局長ニ申告スヘシ但郵便爲替貯金分局受持區内ノ貯金取扱局所ニ預ケ金ヲ爲シタル貯金預ケ人本條ノ申告書ヲ差出ストキハ同分局長ヲ經由スヘシ

第八條 貯金預ケ人ハ一ノ貯金取扱局所ニ於テ受領シタル通帳ヲ以テ他ノ貯金取扱局所ニ預ケ金ヲ爲スコトヲ得

第九條 印形ヲ所持セサル者預ケ金ヲ爲サントスルトキハ引受人一名ヲ定ムヘシ

町村、學校、病院、社寺、會社、組合等ニ於テ預ケ金ヲ爲サントスルトキハ擔當人一名ヲ定ムヘシ二人以上共同シテ預ケ金ヲ爲サントスルトキハ總代人一名ヲ定ムヘシ但共同者中ノ一名ヲ加印者ト爲スコトヲ得

第十條 町村、學校、病院、社寺、會社、組合及共同ノ貯金ハ其町村、學校、病院、社寺、會社、組合若クハ總代人ヲ以テ一個ノ預ケ人ト見做スヘシ

第十一條 印形ヲ所持セサル者ノ貯金ニ關シ調印ヲ要スル書類ニハ本人記名シ尙引受人記名調印スヘシ

町村、學校、病院、社寺、會社、組合等ノ貯金ニハ町村、學校、病院、社寺、會社、組合等ノ名稱ヲ記シ其印ヲ捺シ尙擔當人記名調印スヘシ

共同者ノ貯金ニハ總代人記名調印シ加印者アルトキハ尙加印者連署スヘシ

第十二條 郵便爲替貯金局受持區内ノ貯金取扱局所ニ於テ通帳ヲ受領シタル貯金預ケ人郵便爲替貯金分局受持區内ニ移轉シ又ハ同分局受持區内ノ貯金取扱局所ニ於テ通帳ヲ受領シタル預ケ人

郵便爲替貯金局若クハ他ノ分局受持區内ニ移轉シタルトキハ郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ所持ノ通帳ヲ差出シ其引換ヲ請求スルコトヲ得但本條ノ場合ニ於テ通帳ノ引換及交付ノ手續ハ第五款ノ各條ニ準據スルモノトス

第二款 貯金拂戻

第十三條 貯金預ケ人ハ何レノ貯金取扱局所ニ於テモ貯金ノ拂戻ヲ請求スルコトヲ得但郵便貯金預所ニ於テハ拂戻金ノ拂渡ヲ取扱ハス

第十四條 貯金預ケ人貯金ノ拂戻ヲ要スルトキハ貯金取扱局所ニ設ケアル拂戻請求書用紙ヲ收受ケ之ニ金額及拂戻金ヲ受取ラント欲スル局名其他式ノ如ク記入シ記名調印ノ上通帳ヲ添ヘ之ヲ共局所ニ差出シ通帳受取證書ヲ受領スヘシ

第十五條 貯金拂戻ノ請求アリタルトキハ郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ於テ其請求書到達ノ日ヨリ五日以内ニ拂戻證書ヲ調製シ之ヲ請求人ノ居所ニ發送スヘシ

若シ相當ノ時限内ニ拂戻證書到達セサルカ又ハ到達セルモ金額其他ニ相違アルトキハ拂戻請求人ニ於テ郵便爲替貯金局長ニ宛テ其事故ヲ申告スヘシ但郵便爲替貯金分局受持區内ノ貯金取扱局所ヨリ通帳ヲ受領シタル貯金預ケ人本條ノ申告書ヲ差出ストキハ同分局長ヲ經由スヘシ

第十六條 貯金拂戻請求人拂戻證書ヲ受領シタルトキハ其證書ニ記名調印シ通帳受取證書ト共ニ之ヲ拂渡局ニ差出シ拂戻金ヲ受領シ且通帳ノ返戻ヲ受クヘシ但貯金全額拂ノ通帳ハ返付セサルモノトス

第十七條 代人ヲ以テ拂戻金ヲ受取ラントスル者ハ拂戻證書ノ裏面ニ委任ノ證明ヲ爲スカ又ハ拂戻證書ニ代人届書ヲ添ヘテ之ヲ拂渡局ニ差出サシメ其代人ハ其拂戻證書ニ代人ノ肩書ヲ爲シ前條ノ手續ヲ爲スヘシ



第十八條 貯金預ケ人預ケ金ヲ爲シタル局所ニ貯金拂戻ヲ請求スル場合ニ於テハ其局所ニ預入ヲ爲シタル預ケ金高ノ内金十圓迄又再度通帳ヲ所持スル者其再度通帳ヲ受領シタル局所ニ貯金拂戻ヲ請求スル場合ニ於テハ其繰越金高ノ内金十圓迄ヲ限リ即時拂ノ取扱ヲ請求スルコトヲ得但本條ノ請求ヲ爲ストキハ一圓以上ノ預ケ金ヲ殘シ置クヘキモノトス

前項即時拂ノ請求ハ一箇月一回ヲ超ルコトヲ得ス

第十九條 貯金即時拂ノ請求ヲ受ケタル局所ニ於テ其請求人ノ正當預ケ人タルコトヲ調査シ能ハサル場合ニ於テハ其請求ヲ拒ムコトアルヘシ

第二十條 即時拂ヲ要スル貯金ノ拂戻證書ハ其拂渡局ニ於テ之ヲ調製シ其請求人ノ居所ニ送達スルモノトス

第三款 貯金預ケ人異動

第二十二條 貯金預ケ人氏名住所居所印形ニ變更ヲ生シタルトキハ其旨ヲ郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ届出ヘシ但改印ニ係ル届書ニハ其印鑑ヲ添フヘシ

引受人擔當人加印者アル預ケ人前項ノ變更ヲ生シ又ハ其引受人擔當人加印者ニ異動ヲ生シ若クハ此等ノ氏名住所居所印形ニ變更ヲ生シタルトキハ其引受人擔當人加印者連署ヲ以テ前項同様届出ヘシ但引受人擔當人加印者ノ變更ノ場合ニ於テハ前任者モ亦届書ニ連署スヘシ若シ連署シ能ハサルトキハ證人ヲ立テ其事實ヲ證明スヘシ

第二十三條 共同者ニ於テ總代人ノ變更ヲ要スルトキハ前任後任ノ總代人及加印者連署ヲ以テ後任總代人ノ印鑑ヲ添ヘ其旨ヲ郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ届出ヘシ但前任者連署シ能ハサルト

キハ證人ヲ立テ其事實ヲ證明スヘシ

第二十四條 貯金預ケ人第二十二條及第二十三條ノ届書ヲ差出シタルトキハ同時ニ通帳ノ氏名住所居所印鑑等ノ諸項ニ就キテ其變更ノ廉ヲ訂正スヘシ

第四款 貯金通帳利子記入

第二十五條 貯金預ケ人利子記入ノ爲メ郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ通帳ヲ差出ストキハ之ヲ貯金取扱局所ニ出シ其受取證書ヲ領置スヘシ

郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ於テ通帳利子記入ノ手續ヲ了リタルトキハ通帳差出人ニ其通帳書ヲ送達シ通帳ハ其經由局所ニ返付スヘシ

通帳差出人前項ノ通帳書ヲ受ケタルトキハ彙ニ領置セル通帳受取證書ヲ經由局所ニ返納シ利子記入済通帳ヲ受領スヘシ

第二十六條 貯金通帳差出人利子記入済通帳ヲ前條ノ經由局所外ニ於テ受取ラント欲スルトキハ初メ通帳ヲ差出ストキ其局所ヲ指定シテ申出ヘシ

第五款 貯金再度通帳

第二十七條 貯金預ケ人所持ノ通帳餘白ナキニ至リタルトキ又ハ毀損汚斑シテ不判明トナリタルトキハ郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ其通帳ヲ差出シ再度通帳ノ交付ヲ請求スヘシ但請求書及通帳ハ之ヲ貯金取扱局所ニ出シ其受取證書ヲ領置スヘシ

通帳亡失ノ爲メ再度通帳ノ交付ヲ請求スル場合ニ於テハ證人ヲ立テ其事實ヲ證明シ前項ノ手續ヲ爲スヘシ但再度通帳ノ交付ヲ請求シタル後前ノ通帳ヲ發見シタルトキハ之ヲ返納スヘシ

第二十八條 郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ於テ再度通帳交付ノ請求ヲ受ケタルトキハ再度通帳發行通知書ヲ請求書經由ノ局所ニ廻送シ其告知書ヲ請求人ニ送達スルモノトス



第二十九條 貯金再度通帳ヲ請求シタル者前條ノ告知ヲ受ケタルトキハ該告知書及通帳受取證書ヲ請求書經由ノ局所ニ差出シ新規通帳ノ交付ヲ受クヘシ但請求人新規通帳ヲ請求書經由ノ局所外ニ於テ受取ラント欲スルトキハ初メ請求書ヲ差出ストキ其局所ヲ指定シテ申出ヘシ

第三十條 貯金再度通帳發行通知書ヲ受ケタル局所ハ請求人ノ求メニ從ヒ該通知書ニ依リ再度通帳ヲ調製シ前條ノ告知書及通帳受取證書ト引換ヘ之ヲ其請求人ニ交付スルモノトス

第三十一條 貯金通帳毀損汚斑又ハ亡失ノ爲メ再度通帳ヲ交付スル場合ニ於テハ通帳一冊ニ付手数料金十錢ヲ徴收スヘシ

手数料ハ再度通帳請求書ニ郵便切手ヲ貼附シテ前納スヘシ

第六款 貯金相續

第三十二條 貯金預ケ人其家督相續人ニ貯金ヲ讓與セントスルトキハ預ケ人相續人連署ノ書面ヲ以テ通帳並相續人ノ印鑑ヲ添ヘ貯金取扱局所ヲ經テ郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ名前書換ヲ請求スヘシ

第三十三條 貯金預ケ人死亡シタルトキハ其家督相續人ニ於テ相續人タルコトヲ證明セル書面ヲ以テ通帳ヲ添ヘ貯金取扱局所ヲ經テ郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ貯金ノ拂戻ヲ請求スルカ又ハ名前書換ヲ請求スヘシ但名前書換ヲ請求スルトキハ同時ニ相續人ノ印鑑ヲ差出スヘシ

第三十四條 第三十二條及第三十三條ノ名前書換ヲ要スル場合ニ於テ相續人既ニ自己ノ貯金通帳ヲ所持セルトキハ共ニ其通帳ヲ差出シ其相續シタル貯金ノ轉記ヲ請求スヘシ

第三十五條 前三條ノ場合ニ於テ通帳ヲ貯金取扱局所ニ差出シタルトキハ通帳受取證書ヲ領置スヘシ

第三十六條 家督相續人ナキ貯金預ケ人死亡シタルトキハ其貯金ヲ相續シタル者ニ於テ證人ヲ立

テ其事實ヲ證明シ第三十三條ノ手續ニ由リ貯金ノ拂戻ヲ請求スヘシ

第三十七條 郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ於テ貯金ノ讓與又ハ相續ニ關スル請求書ヲ受ケタルトキハ正當相續人タルコトヲ認ムル爲メ其請求人ヲシテ市町村長又ハ區長ノ與書證明ヲ要メシメ若クハ其他ノ證明ヲ爲サシムルコトアルヘシ

第七款 貯金拂戻證書ノ亡失、毀損汚斑

第三十八條 貯金拂戻證書毀損汚斑シテ不判明トナリタルトキハ拂戻請求人ニ於テ貯金拂渡局ヲ經テ郵便爲替貯金局又ハ同分局ニ證書ヲ差出シ貯金拂渡認可證書ノ交付ヲ請求スヘシ

第三十九條 貯金拂戻證書亡失ノ爲メ貯金拂渡認可證書ノ交付ヲ請求スル場合ニ於テハ拂戻請求人ニ於テ證人ヲ立テ其事實ヲ證明シ前條ノ手續ヲ爲スヘシ但拂渡認可證書ヲ請求シタル後前ノ證書ヲ發見シタルトキハ之ヲ返納スヘシ

第八款 公債證書ノ購入、保管、下渡

第四十條 貯金ヲ以テ購入スヘキ公債證書ハ整理公債證書トシ總テ無記名トス

第四十一條 公債證書ハ時價ニ依リ購入スルモノトス

時價トハ東京ニ於ケル購入當日ノ賣買價格ニ購入口錢ヲ加ヘタルモノトス

第四十二條 公債證書ノ購入ヲ爲ストキハ左ノ手数料ヲ徴收スヘシ

公債證書金額五十圓マテ 金二十錢

同 百圓マテ 金三十錢

以上五十圓ヲ加フル毎ニ金十錢ヲ加フ

第四十三條 公債證書ノ購入ヲ請求スル者ハ其請求書ニ通帳ヲ添ヘ之ヲ貯金取扱局所ニ出シ通帳受取證書ヲ領置スヘシ



第四十四條 郵便爲替貯金局ニ於テ公債證書購入請求書ヲ領收シタルトキハ其到達ノ日ヨリ七日以內ニ公債證書ヲ購入スルモノトス

第四十五條 公債證書購入ノ代金及手数料ハ郵便爲替貯金局ニ於テ請求人ノ貯金ヨリ拂出シ且其金額ヲ通帳ニ記入スヘシ

第四十六條 郵便爲替貯金局ニ於テ公債證書ヲ購入シタルトキハ之ヲ公債證書保管原簿ニ登記シ其保管證書及通帳ヲ請求書經由ノ局所ヲ經テ請求人ニ交付スヘシ

保管證書ニハ公債證書ノ記號番號金額購入代價及購入年月日ヲ記載スルモノトス

第四十七條 保管ニ係ル公債證書ノ利子ハ郵便爲替貯金局ニ於テ之ヲ受取リ其預ケ人ノ貯金ニ受入ルヘシ

第四十八條 保管ニ係ル公債證書ノ下渡ヲ請求スル者ハ其請求書ニ保管證書ヲ添ヘ之ヲ貯金取扱局所ニ出シ其受取證書ヲ領世スヘシ

下渡請求書ニハ其請求人ニ於テ公債證書ヲ受取ラント欲スル貯金取扱局ヲ指定スヘシ但郵便貯金預所ニ於テハ公債證書ノ渡方ヲ取扱ハス

第四十九條 郵便爲替貯金局ニ於テ公債證書下渡請求書ヲ領收シタルトキハ請求人ノ指定シタル貯金取扱局ニ公債證書ヲ廻付シ且請求人ニ下渡證書ヲ送達スヘシ

請求人前項ノ下渡證書ヲ受ケタルトキハ其證書受領ノ部ニ記名調印シ前ニ受領シタル受取證書ト共ニ下渡局ニ差出シ之ヲ引換ヘ公債證書ヲ受領スヘシ

第九款 雜則  
第五十條 貯金預ケ人貯金事務ニ關シ郵便爲替貯金局又ハ同分局又ハ貯金取扱局所ニ差出ス書面ニハ所持ノ通帳ノ記號番號ヲ記載シ又之ヲ郵送スルトキハ其封皮ノ表面ニ貯金事務ト明記スヘシ

○大藏省令第三十六號

明治二十二年八月十二日 大藏省令第十八號長崎本金庫支金庫地名中島原ヲ淺ト改ム  
明治二十三年十二月五日 大藏大臣伯爵松方正義

○司法省令第十號

明治二十三年九月 司法省令第五號左ノ通改正ス  
札幌地方裁判所管内岩見澤登記所管轄ノ内ヘ夕張郡登川村角田村ヲ加ヘ市來知登記所管轄空知郡ノ内ヘ奈江村沼貝村ヲ加ヘ夕張郡ノ下ニ一圓トアルヲ登川村角田村ヲ除クノ外一圓  
明治二十三年十二月六日 司法大臣伯爵山田顯義

○大藏省令第三十七號

本年當省令第二十九號中大阪府直稅分署間稅分署位置ノ内會根崎トアルヲ上福島ト改ム  
明治二十三年十二月十一日 大藏大臣伯爵松方正義

○大藏省令第三十八號

明治二十二年十二月十二日 當省令第十八號大阪本金庫支金庫地名中會根崎ヲ上福島ト改ム  
明治二十三年十二月十一日 大藏大臣伯爵松方正義

○大藏省令第三十九號

本年勅令第四百十五號供託規則ニ依リ寄託スル金錢有價證券取扱規程左ノ通相定ム  
明治二十三年十二月十五日 大藏大臣伯爵松方正義

供託物取扱規程

第一條 供託物ノ受渡及保管ハ東京府内ハ大藏省預金局其他ノ各地ハ本支金庫ニ於テ之ヲ取扱



フヘシ

第二條 供託物ヲ寄託セントスルトキハ左ノ事項ヲ記載シタル第一號書式ノ供託書ニ通テ調製捺印ノ上其寄託ヲ供託取扱所東京府内ハ大藏省預金局其他ニ請求スヘシ

第一 供託者ノ住所氏名代人ヲ用ニルトキハ尙代人ノ住所氏名

官吏ノ公務上取扱ニ係ルモノハ官廳名官氏名

第二 金錢ハ其金額

有價證券ハ其種類記號番號券面金額枚數

但種類其他多數ニテ一紙ニ認メ難キトキハ別冊ニ調製添附スヘシ

第三 供託ノ事由

但裁判中ノ事件ニ係リ供託ヲナサントスルトキハ尙其件名及其裁判所名ヲ記スヘシ

第四 年月日

第二條 供託取扱所ニ於テ供託書ヲ受ケタルトキハ其式ニ違ハサルヲ認メ其物件ヲ受領シ供託書

ニ受領ノ旨記載捺印シ其一通ヲ供託者ニ交付スヘシ

第四條 供託物ハ郵便ヲ以テ寄託スル事ヲ得

前項ノ場合ニ於テ金錢ハ寄託スヘキ供託取扱所所在ノ銀行又ハ郵便局ニ於テ拂渡スヘキ送金手

形若クハ爲替券等ヲ以テ寄託スルコトヲ得

第五條 送金手形若クハ爲替券ヲ以テ金錢ヲ寄託シタルトキハ供託取扱所ハ其現金ヲ領收シタル

後チニアラサレハ第三條ニ於ケル受領ノ手續ヲナサハルヘシ

第六條 供託物ノ分割ヲ要スルトキハ更ニ分割シタル供託書各二通ヲ調製シ第二號書式ノ請求書

ニ第三條及第九條ノ受領證ヲ添ヘ供託取扱所ヘ差出スヘシ

第七條 供託取扱所ニ於テ前條ノ分割請求ヲ受ケタルトキハ更ニ差出シタル供託書ニ第三條ニ於

ケル受領ノ手續ヲナシ其一通ヲ舊受領證ト引替ニ交付スヘシ

第八條 寄託シタル有價證券ノ償還金利息又ハ配當金ノ受取方ヲ要スルトキハ有權者ヨリ第三號

書式ノ請求書二通ニ委任狀ヲ添ヘ之ヲ供託取扱所ヘ差出スヘシ

第九條 供託取扱所ニ於テ前條ノ請求ニ依リ償還金利息又ハ配當金ヲ受取リタルトキハ代供託物

トシテ之ヲ預リ請求書ニ受領ノ旨記載捺印シ其一通ヲ請求者ニ交付スヘシ

第十條 供託物ノ全部又ハ幾分ノ拂渡又ハ返戻ヲ受ケントスルトキハ其事由ヲ記載シタル第四號

書式ノ請求書ニ第三條及第九條ノ受領證ヲ添ヘ供託取扱所ヘ請求スヘシ但全部拂戻ノトキハ受

領證ニ式ノ如ク與書ヲナシ幾分拂戻ノトキハ第五號書式ノ受取證ヲ差出スヘシ

第十一條 裁判ノ結果等ニ依リ供託物ノ分割拂戻ヲ要スルトキハ裁判所ハ第六號書式ノ請求書ニ

第三條及第九條ノ受領證ヲ添ヘ之ヲ供託取扱所ヘ送付シ同時ニ第七號書式ノ拂戻證ヲ調製シ之

ヲ受取人ヘ交付スヘシ

第十二條 前條ノ拂戻證ヲ受ケタル者ハ其末尾ニ式ノ如ク記載捺印シ之ヲ供託取扱所ヘ差出シ其

拂戻ヲ受クヘシ

第十三條 供託取扱所ニ於テ供託物ノ拂戻請求ヲ受ケタルトキハ三日(休日ヲ除ク)以内ニ拂戻ス

ヘシ

供託物幾分ノ拂戻請求ヲ受ケタルトキハ受領證ノ末尾ニ内渡ノ旨記載捺印シ其供託物ト共ニ之

ヲ返付スヘシ

第十四條 供託規則ニ依リ仕拂フヘキ利子ハ元金仕拂請求ノ際第八號書式ノ利子請求書ヲ供託取

扱所ヘ差出スヘシ



第十五條 前條ノ請求書ヲ受ケタルトキハ大藏省預金局ニ於テ供託金利息證券ヲ調製シ之ヲ拂戻  
請求者ヘ送付スヘシ

第十六條 前條ノ利息證券ヲ受ケタル者ハ其證券ニ記載アル大藏省預金局又ハ本支金庫ヘ差出シ  
之レト引替ニ現金ヲ受取ルヘシ

第一號書式供託書 用紙寸法美濃板

(内及印章ハ朱)

供託書

府縣郡市町村番地  
供託者 何 某  
「官吏ノ公務上取扱ニ係ル者ハ官廳名及官氏名ヲ  
記載スルモノトス代人ヲ用フルトキハ其住所氏  
名ヲ附加フルモノトス」

一金何圓也

一何分利附何公債證書何圓券

何第何番  
「又ハ」何第何番ヨリ  
第何番マテ

何枚

一何銀行「又ハ」何會社株券何圓券

「又ハ」第何番ヨリ  
第何番マテ

何枚

「有價證券ノ種類其他多數ニテ本書ニ認メ難キトキハ單ニ有價證券何枚ト記載シ別ニ明細書ヲ添付スヘシ」

事由「裁判中ニ係ルモノハ其件名及裁判所名ヲモ記載スルモノトス」

前書ノ物件何地ニ於テ寄託致度此段請求候也

「分割ヲ要スルトキ差出ス供託書ハ「前書ノ物件」ノ下ニ「何年何月何日何第何號受領證ノ内分割ノ上」ノ文字ヲ加フ」

年月日

右

何 某 印

預金局長氏名殿

「何第何號」

「右受領ス」

「年月日」

「大藏省預金局長氏名」印

「各地」

「大藏省預金局」

「大藏省預金局何地供託  
取扱所保管  
之課」

「取扱方」

「何地何金庫」印

「奥書ノ式」

前書物件正ニ受取候也

府縣郡市町村番地

何 某 印

第二號書式分割請求書 用紙寸法美濃板半折

年月日

今般何々ノ事由ニ據リ何第何號受領證ノ物件別紙供託書ノ通リ分割相成度此段請求候也

府縣郡市町村番地

何 某 印

年月日

預金局長氏名殿

第三號書式償還金利息又ハ配當金受取方請求書 用紙寸法美濃板

償還金「又ハ」利息「又ハ」配當金受取方請求書

府縣郡市町村番地

有権者 何 某

「官吏ノ公務上取扱ニ係ルモノハ官廳名及官氏名  
ヲ記載スルモノトス」  
「代人ヲ用フルトキハ其住所氏名ヲ附加フルモノ  
トス」



一金何圓也

何分利附公債證書(又ハ)何銀行(又ハ)何會社株券何圓何年何月(又ハ)何期渡利子(又ハ)「配當金(又ハ)何年何月  
償還金何年何月何日何號受領證何某供託ノ分  
受取場所何地

前書金額受取相成度此段請求候也

年月日

預金局長氏名殿

右 何 某 團

「何第何號」  
「右受領ス」

「年月日」

「大藏省預金局長氏名」

「奥書ノ式」

前書金額正ニ受取候也

府縣郡市町村番地

何 某 團

年月日

第四號書式拂戻請求書 用紙寸法美濃板半折

拂戻請求書

今般何々ノ事由ニ據リ何第何號受領證ノ物件拂戻相成度此段請求候也

「幾分ノ拂戻ヲ請求スルトキハ第五號書式ノ受取證ヲ添附シ」何第何號受領證ノ「下ニ」内別紙受取證ノ「文字ヲ加フヘシ」

年月日

府縣郡市町村番地

何 某 團

預金局長氏名殿

第五號書式幾分拂戻ノ受取證 用紙寸法美濃板

供託物受取證

何年何月何日何第何號受領證ノ内

一金何圓也

一何分利附公債證書何圓券

「又ハ」何第何番ヨリ  
第何番マテ

何枚

一何銀行(又ハ)何會社株券何圓券

「又ハ」第何番ヨリ  
第何番マテ

何枚

「有價證券ノ種類多數ニテ本紙ニ認メ難キトキハ單ニ有價證券何枚ト記載シ別ニ明細書ヲ添附スヘシ」  
前書物件正ニ受取候也

年月日

府縣郡市町村番地

何 某 團

預金局長氏名殿

第六號書式分割拂戻請求書 用紙寸法美濃板

分割拂戻請求書

府縣郡市町村番地

供託者 何 某

何年何月何日何第何號受領證

一金何圓也

一何分利附公債證書何圓券

「又ハ」何第何番ヨリ  
第何番マテ

何枚

一何銀行(又ハ)何會社株券何圓券

「又ハ」第何番ヨリ  
第何番マテ

何枚

「有價證券ノ種類多數ニテ本紙ニ認メ難キトキハ單ニ有價證券何枚ト記載シ別ニ明細書ヲ添附スヘシ」  
内

府縣郡市町村番地

受取人 何 某

金何圓也

一何分利附公債證書何圓券

「又ハ」何第何番ヨリ  
第何番マテ

何枚



何銀行(又ハ)何會社株券何圓券 (又ハ) 第何番ヨリ 何枚

府縣都市町村番地 受取人 何 某

前書内譯ノ通り拂戻證交附候ニ付分割拂戻相成度此段請求候也

府縣都市町村番地 受取人 何 某

年月日 預金局長氏名殿

官廳名 官 氏 名 印

第七號書式拂戻證 用紙適宜 拂戻證

府縣都市町村番地 供託者 何 某

何年何月何日何第何號受領證ノ内

一金何圓也 何第何番 (又ハ) 第何番ヨリ 何枚

一何分利附公債證書何圓券 (又ハ) 第何番ヨリ 何枚

一何銀行(又ハ)何會社株券何圓券(又ハ) 第何番ヨリ 何枚 右受取人 府縣都市町村番地 何 某

官廳名 官 氏 名 印

前書物件此證引替受取人へ拂戻ヲ要ス 年月日 預金局長氏名殿

「各地ハ」 「何地何金庫」

前書物件正ニ領收候也

府縣都市町村番地 何 某 印

第八號書式利子請求書 用紙寸法美濃半折 利子請求書

何年何月何日何第何號受領證何某ヨリ寄托シタル供託金何圓ニ對スル利子仕拂相成度此段請求候也

年月日 預金局長氏名殿 何 某 印

○大藏省令第四十號

本年九月大藏省令第二十二號稅關休日臨時開廳特許手数料ニ左ノ一項ヲ追加ス 大藏大臣伯爵松方正義

明治二十三年十二月十六日 一午前六時ヨリ同十時マテ 貳拾圓 但前日ヨリ引續キ開廳ノ場合ハ此限ニアラス

○司法省令第十一號 明治二十三年八月本省令第四號區裁判所出張所位置管轄區域表中東京地方裁判所ノ部芝區裁判所出張所欄内上馬引澤トアルヲ駒澤ト改ム 司法大臣伯爵山田顯義 明治二十三年十二月二十三日

○大藏省令第四十一號 明治二十二年大藏省令第十三號出納官吏現金取扱規則中左ノ通り改正ス 大藏大臣伯爵松方正義 明治二十三年十二月二十六日



第二條 前條ニ據リ委託ヲ爲シタルトキハ出納官吏ハ其資格氏名ヲ記シタル印鑑ヲ金庫ニ送付スヘシ

第三條 出納官吏ヨリ保管金ノ拂込ヲナストキハ金庫ハ其保管證書ヲ製シ保管金引出切符用紙ヲ添へ現金ト引換ニ之ヲ出納官吏ニ交付スヘシ

第四條 出納官吏ノ職務ヲ任命シタル當該官ハ其義務委託ヲナスヘキ出納官吏ノ資格氏名ヲ金庫へ通知スヘシ

但陸軍省海軍省ノ出納官吏ノ資格氏名ハ其所屬長官ヨリ通知スヘシ

第五條 金庫ハ前條出納官吏資格氏名ノ通知ヲ受クルニ非サレハ現金ノ仕拂ヲナスヘカラス

第十七條 外國及運輸通信ノ不便ナル地方ニシテ金庫ノ設置ナキ場合ニ於テ收入官吏現金ヲ以テ租稅其他ノ收入ヲ收納スルトキハ其金額ノ監守證ヲ製シ最近便ヲ以テ大藏大臣ノ指定シタル金庫ニ送付スヘシ

○陸軍省令第三十一號

陸地測量條例施行細則第九條左ノ通改正ス

明治二十三年十二月二十六日

陸軍大臣伯爵大山 巖

第九條 本條例第三條ノ敷地買上代ハ其都度之ヲ支給シ同第四條ノ借地料ハ會計年度末ニ於テ之ヲ支給ス但借地ノ一箇年ニ滿タサルモノハ月割ヲ以テ其料ヲ給ス

敷地買上代及借地料ハ本人ヨリ其地所轄ノ道廳府縣廳ニ請求書ヲ差出該廳ハ管内ノ分ヲ取纏メ其金額ヲ陸地測量部ニ請求シテ之ヲ本人ニ下付スヘシ但借地料請求書ハ三月五日迄ニ該廳へ差出該廳ハ同月十日限り之ヲ發送スヘシ

○遞信省令第二十四號

本年十月勅令第二百十九號船籍規則施行期限發布相成候ニ付テハ本年十一月當省令第二十號船籍規則施行細則ハ明治二十六年一月一日ヨリ施行ス

明治二十三年十二月二十八日

遞信大臣伯爵後藤象二郎



47+E-5  
54

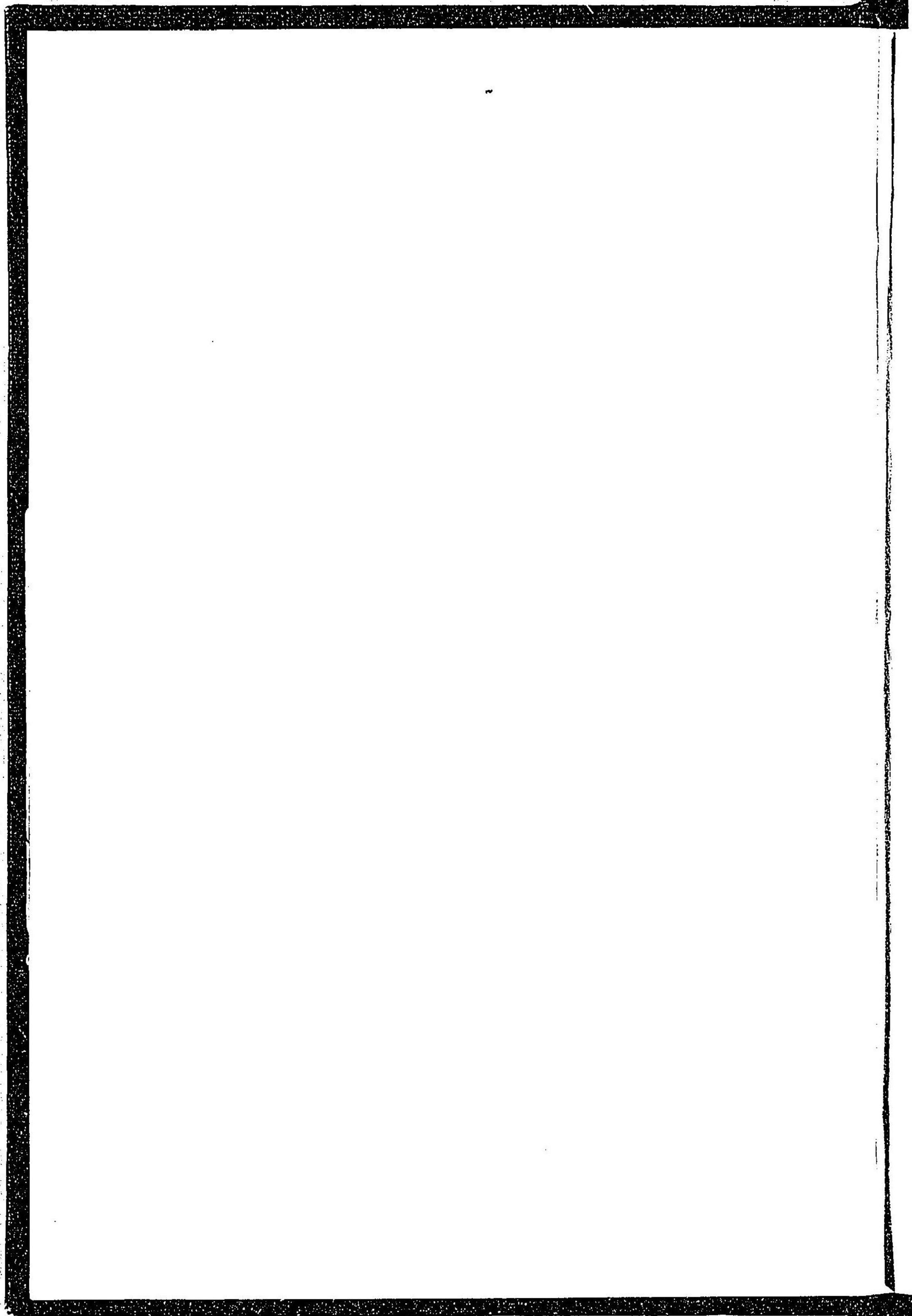
3070  
2

4397

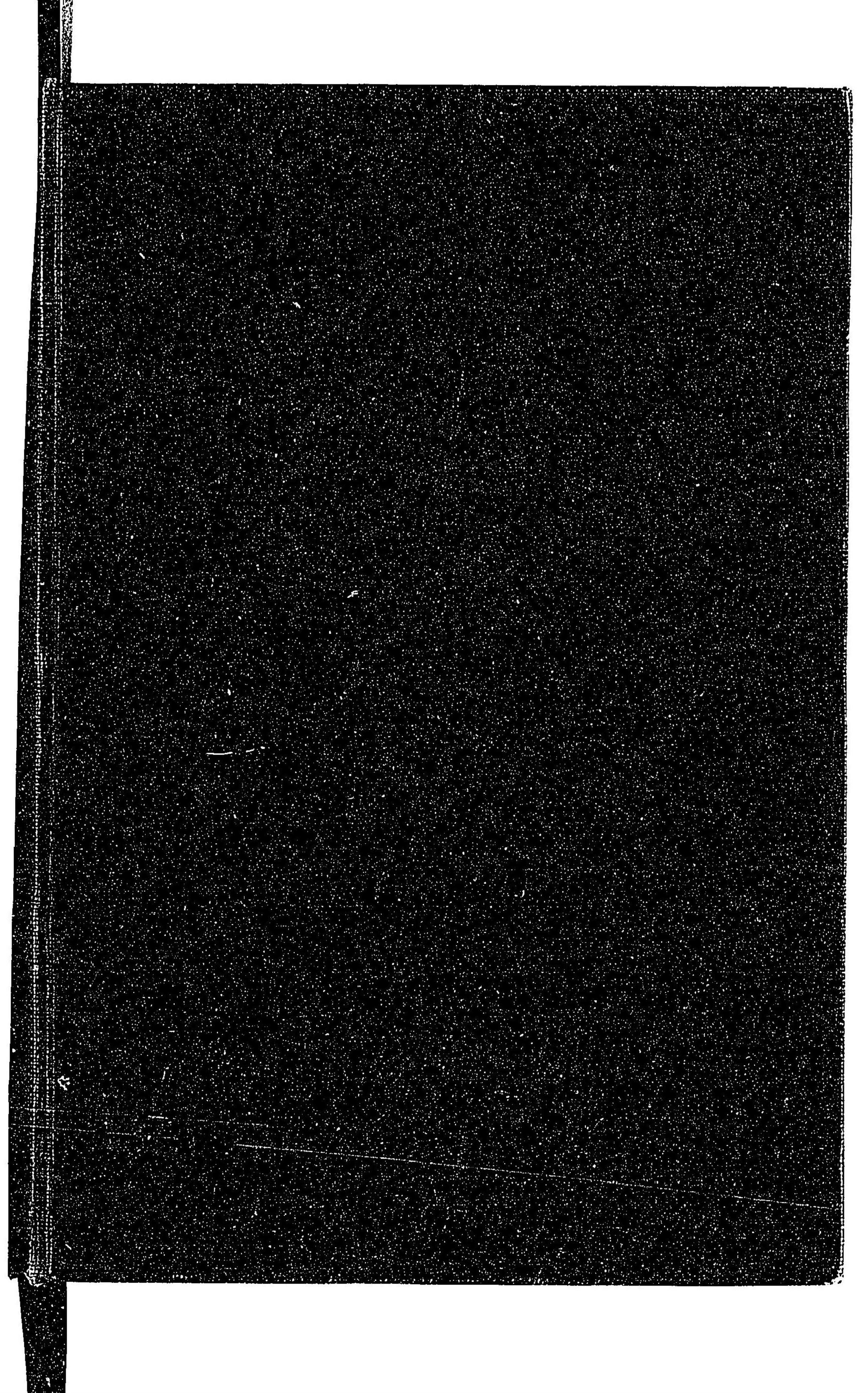
明治二十三年十二月 省令

三八六











031130-035-4

CZ-4-1

法令全書 慶應3年10月-明治45年7月

内閣官報局

M20-45

BBC-0994





!

